□SHIB 東芝HID埋込ダウンライト取扱説明書

保管用

対象器具 DD-07153(W), DD-07153(K), DD-07154(W), DD-07154(K)適合ランプ(別売) マスターカラー CDM-TC 35W マスターカラー CDM-TC 70W 適合安定器 (別売) EH-P035CDM/MHN100-242/A EH-P070CDM/MHN100-242/A

このたびは東芝HID埋込ダウンライト器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この器具は電子安定器を採用しておりますので、電源周波数に関係なくご使用できます。

●素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意 商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、 商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

使用環境

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

工事店様へ

施工上のご注意

♠ 整告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明 書に従ってください。取り付けに不備があると

器具落下、感電、火災の原因となります。

電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の 取り付けかた」に従って行ってください。 曲がった電線や、ねじって挿入すると接続が不 完全となり、発熱、火災の原因となります。

電源線接続

取り付け

器具と照射物との距離は下記表以上離し て使用してください。指定よりも近すぎると被 照射物の変色、変形、火災の原因となります。

被照射距離

	_	1007111-772
形名	照射	距離
DD-07153(W) DD-07153(K)	0	.8 m
DD-07154(W) DD-07154(K)		.5 m

この器具は屋内用です。屋外、軒下および湿 気の多い場所、腐食性ガスの発生する場所では 使用しないでください。絶縁不良、感電等の原 因となります。

この器具は天井埋込専用器具です。傾斜天井、 壁面には、取り付けないでください。指定以外 の取り付けを行うと器具落下の原因となりま

アース工事は、電気設備の技術基準に従い確 実に行ってください。アースが不完全な場合は、 感電の原因となります。

(D種(第三種)接地工事)

● アースエ事

方向性

この器具は調光器との併用はできません。 誤って使用しますと、火災の原因となります。

調光器

この器具(適合安定器に付属の電源側端子台) の送りは、15 Aまでです。

超えて使用しますと、感電、発熱、火災の原因 となります。

送り 送り 器具を改造したり、部品を変更して使用する

ことは絶対におやめください。器具落下、感電、 火災の原因となります。 改造

■この器具は断熱施工不可です。 この器具は、断熱施工不可です。

断熱施工される場合、取扱説明書内の「断熱 材・防音材の施工法」に従った特別な施工が 必要です。そのまま施工されますと火災の原 因となります。

断熱施工

この器具は屋内専用で、5℃~35℃の範囲で使用するよう設計して あります。高温で使用しますと火災の原因となります。

屋外や湿気、水気のある場所で使用しますと、湿気の浸入による絶縁 不良、感電の原因となります。 温度

屋外

器具表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧でご使用し ないでください。

間違って使用しますとランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となりま す。(器具の定格電圧と電源電圧は器具を取り付 電源電圧

ける前に必ず確認してください。)

器具同士は密着させたり、集合させて使用し ますと、過熱により器具が変形、変色したり火 災の原因となります。

器具の密着

お客様へ

ります。

使用上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切っ てください。電源を入れたまま交換を行うと、ラン プ始動のための高電圧パルス(最高5kV)の電撃に るより、感電の原因となります。

この器具は屋内専用ですので、軒下や屋側通路などの

風が吹く場所では使用できません。器具落下の原因とな

電源を 切って

ランプ交換の際は、必ず本体に表示書されている種類・ワット(W)数のラ ンプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合には、過熱により器 具が変形、変色したり火災の原因となります。特に、 赤が強く発光している場合は、ランプを誤使用して 適合ランプ いる可能性がありますので点検してください。

ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、 被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでく ださい。火災の原因となります。

可燃物

器具の隙間や放熱穴に金属物などを差し込まない でください。感電や火災などの原因となります。

金属物の 差し込み

上記 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

- ●点灯中および消灯直後(約20分)はランプ ●器具を洗剤・薬品などで および器具が高温となっておりますので、 手を触れないでください。やけどの原因と なります。
- ●器具を水洗いしないでください。 感電、故障の原因となります。
- ふいたり殺虫剤をかけな いでください。

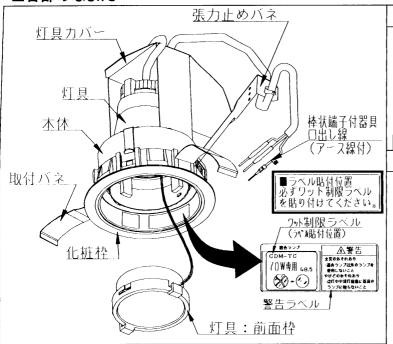
器具の破損、落下、感電など の原因となります。

●器具を清掃する際は、乾いた やわらかい布か、水で浸した やわらかい布をよく絞ってか らふいてください。 ランプを清掃する際はランプ

を器具からはずして乾いた布 でふいてください。

この器具の平均的な寿命の目 安は、使用条件、使用環境によっ て異なりますが、約10年です。 定期的に工事店等の専門家に よる点検を実施してください。

- ●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※使用条件は周囲温度 30℃、年間 3000 時間点灯です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ●1 年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。
- (「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。) ●点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。



■器具の取り付けかた

器具の埋込穴

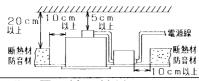
- 2. 取付前に器具質量に十分に耐えるよう、取付部の強度を確保してください。 ※ロックウール等、柔らかい天井材への取り付けはしないでください。器具落下、天井材破損の原因となります。 ※取付可能天井厚は、5mm~25mmです。

断熱材・防音材の施工方法

住宅の断熱施工天井ではご使用できません

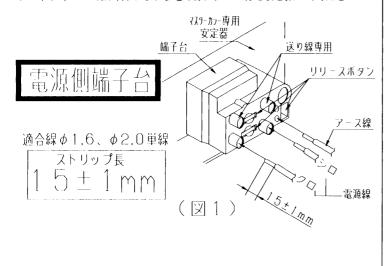
住宅以外の断熱施工天井でご使用の場合の施工方法

- 電源線は断熱材・防音材の上側にくるように配線してください。
- ・器具本体に電源線を接触させないでください。

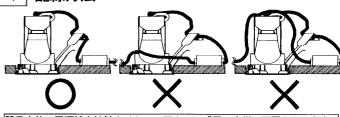


電子安定器と電源線の接続

- (15±1mm)にストリップしてください。(図1)
- 2. 電源線、アース線を確実に端子台の奥まで差し込んでください。
- ※曲がった電線を挿入したり、ねじって挿入しないでください。接続が不完全な 場合は、感電、火災の原因となります。
- 3. 送り配線は、照明器具専用です。 ※送り容量は、15A以下で使用してください。
- 4. アース線は、D種(第三種)接地工事を施してください。
 - ※取り付けに不備がありますと感電、火災および器具が正常に動作しない 原因となりますので接地工事は必ず行ってください。
- 5. 器具に電源線、アース線を接触させないでください。感電、火災の原因となります。
- 6. 電源線、アース線を外す場合は、必ず電源を切り、リリースボタンをマイ ナスドライバーで強く押しながら電源線、アース線を引き抜いてください



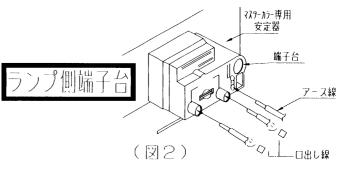
4 配線方法



器具本体に電源線を接触させないで下さい。感電、火災の原因となります。

器具と電子安定器の接続

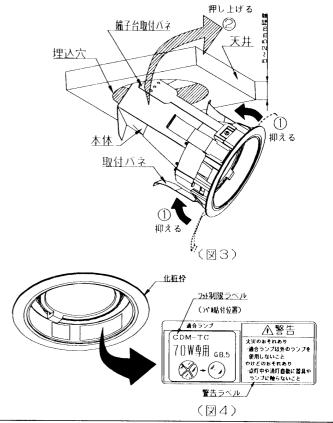
- 1. この器具はマスターカラーCDM専用器具です。必ず、「マスターカラー CDM用電子安定器」をご使用ください。
 - ※専用安定器に内蔵されているイグナイターは、高圧パルス停止機能付で すので、電源投入後約20分間経過しますと、パルスは自動的に停止しま す。ランプ取付後約20分間以上点灯しない場合は、電源を切り、再度電 源を入れてください。
- 2. 器具口出し線とアース線を(図2)のように確実にランプ側端子台の奥まで 差し込んでください。
 - ※器具口出線を切断し、管灯回路長を長くするなどの改造は行わないで下 さい。不点、感電、火災などの原因となります



本体天井取付方法 6

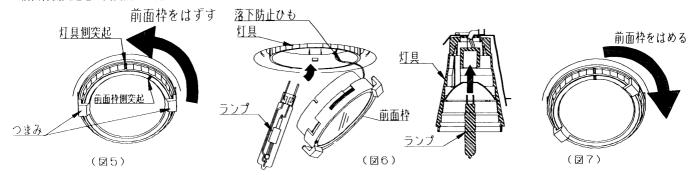
(注) 取り付けに不備がありますと落下の原因となります。

- 1. 本体の取付バネを矢印の方向へ抑えつけてください。(図3①)
- 2. 取付バネを抑えた状態で、本体を (図3②) のように端子台取付バネ側から 埋込穴に挿入し押し上げてください。
- 3. 使用するランプ (安定器) と同ワットのワット制限ラベルを、警告ラベルの (図4)の位置に貼り付ける。
 - ※ワット制限ラベルは取扱説明書に付属してあります。
 - ※図の適合ランプは一例です。



7 ランプの取り付け

- 1. 灯具についている、前面枠(図5)のつまみ部分を使用し、半時計回しで灯具を回しきって灯具側突起に前面枠側突起を合わせてはずしてください。
- 2. ランプ(別売)口金部の2本のピンをソケットの穴に位置合わせし、まっすぐ押し込んでください。(図6)
- 3. 前面枠側突起と灯具側突起を合わせて前面枠を挿入し、時計回しで灯具を回しきって「カチッ」と音がするまではめてください。(図7)



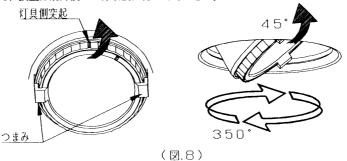
※前面枠は、万が一ランプが破損した場合の、破片の飛散防止の役割を果たします。前面枠を外したままで使用しないで下さい。

- ※取付けが不完全だと、前面枠が外れる可能性があります。
- ※ランプを強く握ったり、ひねったりしますと、破損・怪我の原因となります。丁寧に扱ってください。
- ※点灯中や、消灯直後(消灯後20分以上)にランプを素手でさわりますと、やけどの原因となります。

■操作方法

1・可動タイプ(ユニバーサルタイプ)になっていますので、灯具の突起部分を押し、照らしたい方向に向けて使用してください。(図8) 傾きは、片側最大 4.5° 、水平回転方向は 3.50° です。 ※水平回転させる際は、つまみ部分を持って操作しないで下さい、前面枠がはずれる場合があります。

2. 灯中は、高温になりますので、調整は消灯後20分以後に行ってください。



灯具形名	ビーム角
DD-07153 (W)	15°
DD-07153 (K)	1 3
DD-07154 (W)	25°
DD-07154 (K)	

適合安定器	適合ランプ	
EH-P035CDM/MHN100-242/A	マスターカラー CDM-TC	3 5 W
EH-P070CDM/MHN100-242/A	マスターカラー CDM-TC	7 0 W

適合安定器	入力電圧	入力電流	消費電力
EH-P035CDM/MHN100-242/A	100V/200V/242V	0.44A/0.22A/0.18A	43W/43W/43W
EH-P070CDM/MHN100-242/A		0.87A/0.43A/0.36A	85W/85W/85W

保証について

- ・保証期間は、<u>商品お買い上げ日より1年間です。</u>但し、蛍光灯器具・HID 器具の安定器 (インバータバラスト含む) については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、蓄電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外 です。
- ・24 時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半 分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に 故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売 店(工事店)までお申し出ください。
- ・保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店(工事店)にご相談くださ い。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させて いただきます。
- ・アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買 い上げの販売店(工事店)または東芝家電修理ご相談センターにお問い合 わせください。

その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

保証の免責事項

- 1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
- (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
- (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数)などによる故障及び損傷
- (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
- (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
- (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
- (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
- 2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要す る実費を申し受けます。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。補修 用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。 (セード・グローブなどは含まれません。)

- ・ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合 「東芝家電修理ご相談センター」 0120-1048-41
- ・新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談 携帯電話 PHSからのご利用は (03) 3426-1048 (有料) 「東芝家電ご相談センター」



※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

- ・「東芝家電修理ご相談センター」「東芝家電ご相談センター」は東芝テクノネット ワーク株式会社が運営しております。
- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発 送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客 様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社電材事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川 2-2-13 (南品川 JN ビル) TEL (03) 5463-8776 FAX (03) 5463-8824

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

0031562A